AsiaNet 94645 （0411）

山東省聊城の第3回年次写真選考会の結果を発表

【聊城（中国）2022年2月23日新華社＝共同通信JBN】2022年2月21日、山東省聊城で一般から提出された第3回年次写真選考会の結果が発表された。聊城人民政府新聞弁公室（Information Office of the People's Government of Liaocheng）によると、2021年4月の開始以来、3回目となる聊城の年次写真選考イベントには、一般から経済、社会、文化、風景、建築をテーマにした4000枚以上の写真が寄せられた。予備審査と専門家による審査を経て、合計120人の優勝候補者から、今年の10枚の写真と、さらに20枚の優秀写真が選ばれた。

山東省聊城は、中国北部の大運河沿いの水の町と古都であり、自然に水と密接なつながりを持っており、これがこの町に生命力を与えていると考えられている。聊城には多くの河川が流れ、うち23はそれぞれ30平方キロ超の流域を有している。黄河は50キロ以上東を、京杭大運河は町の中心をそれぞれ流れている。衛河は西の河北、山東、河南各省に向けて流れ、馬家河と徒駭河は街を縦横に走っている。中国北部で最大の都市湖である面積6.3平方キロの東昌湖は、宋王朝時代に建てられた1平方キロの古代の町を取り囲み、水と町を組み合わせた壮大な風景を生み出している。

ソース：Information Office of the People's Government of Liaocheng

画像添付リンク：

Link: <http://asianetnews.net/view-attachment?attach-id=415610>

（写真説明：水に囲まれた古都の上空に鳳凰の形をした雲）

Link: <http://asianetnews.net/view-attachment?attach-id=415612>

（写真説明：古都の早い時期の雪）

Link: <http://asianetnews.net/view-attachment?attach-id=415613>

（写真説明：光岳楼の鳥観図）